

国際 I C T 利用研究学会設立趣意書

情報通信技術（ICT）は、学術、教育、産業、行政、医療、地域社会など、現代社会のあらゆる領域に深く浸透し、その利活用の在り方が社会の発展を大きく左右する時代となっております。とりわけ、国際的な連携の進展とデジタル化の加速に伴い、ICT の適切かつ先進的な活用に関する研究を、多面的かつ学際的に推進することが強く求められています。

このような背景のもと、私たちは、日本をはじめ国境を越えて、よりよい情報社会の実現に寄与することを目指し、ICT 利用に関する研究と実践の発展を図るため、本学会を設立することといたしました。

本学会は、自然科学、社会科学を含むあらゆる学術研究領域における ICT の利用に関する研究調査を推進するとともに、その成果の公開、図書等の刊行、先端技術に関わる啓発と教育、研究者の育成、学会運営および研究集会の開催、さらには産学官金連携および産業振興のための助言に関する事業を行います。これらを通じて、ICT 利用に関する理解を深め、学術の振興と社会の発展に寄与することを目的とします。

また、本学会は、学術的知見の蓄積と共有のみならず、研究者、実務家、教育関係者、企業、行政機関その他多様な関係者の交流と協働の場を形成し、社会課題の解決に資する実践的な知の創出を目指します。ICT の利活用をめぐる諸課題に対して、分野横断的かつ国際的な視点から取り組むことで、持続可能で包摂的な社会の形成に貢献してまいります。

ここに、本学会設立の趣旨にご賛同いただける皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月 19 日

国際 I C T 利用研究学会
設立発起人一同